

令和2年度 松川村総合教育会議 会議録

日時：令和2年6月18日（木）

：午後3時30分～

場所：松川村役場3階「委員会室」

出席者：[教育委員] 丸山教育長職務代理、有賀委員、高田委員、市川委員
[村部局] 平林村長、平林副村長
[教育委員会] 須沢教育長、古畑教育次長、榛葉社会教育課長、山一学校教育係長、
望月子育て応援係長、高田学校教育係

欠席者：なし

1. 開会

古畑教育次長

2. 村長あいさつ

平林村長

みなさん、こんにちは。定例教育委員会のと、お忙しいところご出席いただき、ありがとうございます。市川委員におかれましては、6月22日までの任期ということで、今回が最後の定例教育委員会、と伺いました。長い間、ありがとうございました。市川委員の後任は、議会の同意を得まして、増澤さんになりますが、今後も皆様から教育行政にお力添えをいただきたいと思います。本日はよろしくお願ひします。

古畑教育次長

私の方で進行させていただきます。

3. 協議事項

①保育園・小学校・中学校の子どもの様子について

古畑教育次長

各担当から説明させていただきます。まず、保育園について、望月係長、お願ひします。

望月子育て応援係長

それでは、保育園の様子について説明させていただきます。まず、新型コロナウイルス感染症対策の登園自粛についてです。

村認定こども園では、全国的な感染拡大の状況を受け、2月28日付け通知にて、保護者が仕事を休み家庭にいるなどの場合自宅での保育を検討していただくようお願いをいたしました。以降、平日の利用率は6割から8割ほどとなりました。

4月2日の入園式は約90パーセントの出席となりましたが、翌日の4月3日に、大町保健所管内で新型コロナウイルス感染症患者が確認され、4月6日月曜日から4月25日土曜日までの間の平日の利用者は5割から7割の利用率となりました。

県の基本的対処方針にて「家庭で保育が可能な保護者に原則として登園・利用を控えるよう」要請がされたことを受け、4月27日月曜日から5月16日土曜日までの間につきましては、村認定こども園では特別希望保育期間（給食有り）として、登園の自粛を要請し、その間の平日の利用率は27.4%～44.7%で、大勢の方にご協力をいただきました。

さらに、5月末をもって登園自粛要請を解除し、6月1日は92.6パーセント、以降平均90パーセント程度の利用率となっています。

なお、登園自粛を要請している期間中であっても、例えば仕事探しの求職活動中で保護者がいる家庭などでも、家庭での保育が困難な場合はご相談をいただくように通知し、保護者が家庭にいる場合でも、実際にご相談いただく中でお子さんをお預かりし、家庭のご都合に寄り添って保育を実施してまいりました。

また、登園自粛をさせていただいている家庭には、担任保育士等から定期的に電話をし、自宅で過ごす園児やその保護者との連携を密にし、園児本人とも直接電話で対話することにより、園児の健康状態の把握や心のケア等に努めてまいりました。

それぞれ月1回行っていた運動保育士を迎えての運動トレーニング教室「ぴよんぴよんランド」は6月後半から、外国人講師を迎えての外国語ふれあい教室「英語で遊ぼう」は7月から再開し、一人ひとりの力を伸ばすカリキュラムを進めていきます。実施にあたってはこれまで学年ごと行っていましたが、密を避けるためクラスごとに変更し、人数を減らしながら実施します。また、認定こども園ではプールは実施する方向です。

その他行事については、保護者会主催の夏祭りは密集・密接を避けられないことから中止、観劇は延期となっております。以上です。

古畑教育次長

ご意見ご質問はございますか。

全員

なし。

古畑教育次長

次に、小学校・中学校の子どもの様子について、山一係長、お願いします。

山一学校教育係長

それでは、小・中学校の様子についてお話をさせていただきます。小学校が5月26日から、中学校が6月1日から、全校登校が始まりました。小・中学校ともに全校がそろって生活が始められたことをとても喜んでおり、児童生徒の欠席はほとんど無いようです。密を避けるように、体育館、図書館等の、休み時間の学年使用割り振りを行っております。

小学校では、休み明け最初の頃、子どもたちの体力が落ちているという担任からの話が聞かれました。通常日課になった1週目は、子どもも先生も疲れているようでした。

今は徐々に通常日課になじんできています。

児童会活動が始まり、「ようこそ1年生週間」が行われております。1年生のために上級生がメッセージカードを作って渡します。1年生も上級生の気持ちをしっかり受けとめ、もらったカードをランドセルにしまっているようです。

中学校でも、生徒会活動が始まり、文化祭に向けて少しずつ動き出しました。生徒総会は、書面議決にて実施しました。

部活動も、1年生の見学、仮入部を経て、6月8日より正式入部となり、2・3年生に教わりながら練習を始めています。3年生は、中体連の代替大会という具体的な目標がみえたので、練習に力が入っています。

授業時間を確保するため、行事等を精選し、1日6時間授業をみっちり行っている状態で、暑くなってきていることもあり、生徒も先生もややきついと感じています。

少しずつ、活気は出てきていますが、登山、キャンプ、修学旅行、職場体験など、大きな行事が見通せないため、生活にメリハリがつきにくくなっています。

子どもプランの様子ですが、児童クラブは、小学校休校中、家で対応できない家庭の1・2年生を中心に30人弱預かりました。村のラジオ体操の放送に合わせて体操をしたり、村の図書館の司書に読み聞かせに来てもらうなどして過ごしました。1年生がわからないことがあれば、2年生が助けてくれ、横も縦もとても良い関係ができました。

臨時休校が終わってからは、児童クラブ、子ども教室ともに、平日は40人から50人ほどの児童が利用しています。検温、手洗い、うがいの徹底をし、密を避けるように過ごしています。保護者のお迎えの際は入口で対応し、入室はご遠慮いただいています。

古畑教育次長

子ども未来センターは、6月1日より通常の利用時間となっています。村外の方の利用はお断りしています。中学生、高校生は、17時00分から利用が可能ですが、中学生の利用は、まだありません。密を避ける対策を取りながら通常の状態に戻したいと思っています。

資料の説明をさせていただきたいと思います。

概要説明 1～3ページ

ご意見ご質問等ございましたらお出してください。

平林村長

2ページの「小中学校の児童生徒の推移」のところで、令和8年度には令和2年度と比べて112人減る見込み、とのことですが、教育委員会としては、何か考えはあるのでしょうか。村と教育委員会一緒に考えなければいけないと思います。委員の皆様から何かよいお考えがあったらお願いします。

須沢教育長

子育て支援策を充実させていきたいと思っています。より良い方法を考えていきたいと思っています。

平林副村長

村でも子育て支援に力を入れていますので、これよりは良くなるのでは、とは思いま

す。この数には自然増や社会増が反映されていませんし。

有賀委員

数字を出した意味はあると思いますが、少子化に歯止めをかける政策を考えるとともに、少子化傾向にあるなかで、どのような教育をしていくのかを考えていく必要があると思います。

平林村長

教育委員会としての考えをまとめていただいて、話をしていただきたいと思います。

有賀委員

人口減少については、村の政策として、若い人が松川村に来るような政策を考えていただければと思います。

平林村長

先日、社会科の学習の一環で、松川小学校の6年ろ組の子どもたちが村長室に来てくれましたが、大人では考えつかないような思いがけない意見がありました。そのようなことをこれからもやっていただきたいと思います。

有賀委員

小・中学校の授業のやり方ですが、今は、先生、生徒ともマスクをして行っているのでしょうか。マスクをして行っているのであれば、そのことについての先生や生徒の不満等聞いていらっしゃいますか。

山一学校教育係長

先生や生徒からのマスクをしての授業の不満については、今のところ聞いておりません。運動時のマスク着用による身体へのリスクを考慮して、学校の体育の授業においては、マスクの着用は必要ない、という通知がきています。

有賀委員

中学校の英語の授業での英語の発音の学習では、生徒は先生の口元や口の動きを見て発音を覚えると思いますので、マスクをしていると発音や表情もわかりにくいと思います。

須沢教育長

安全優先で新型コロナウイルス対策をやらせていただいています。子どもたちはマスクに慣れてきているようです。

高田委員

保育園でもマスクをしているのでしょうか。

望月子育て応援係長

保育士は全員マスクをしています。保育園児はご家庭の判断に任せています。マスクをしている園児は少ないです。

丸山職務代理

子どもがマスクをしていると、子どもの表情が見えず、分かっているのかどうか、いろいろと伝わって来ず、教員も苦しいところがあります。子どもたちは、小・中学校ともマスクには慣れていると思いますが、子どもたちの間でもソーシャルディスタンスを

とり、じゃれあったりできないので、コミュニケーションを取りにくいかもしれません。
有賀委員

教室の教壇に透明な仕切りを置いたりすれば、飛沫は飛ばないと思いますので、そのような場合は、先生はマスクをはずしても良いのではないのでしょうか。

須沢教育長

子どもたちの様子を確認するために、子どもたちの机の間を歩いたりするので、場合によってはフェイスシールドの方が良いかもしれません。

高田委員

ひとクラスの人数が多いと先生方も子どもたちもたいへんだと感じます。ひとクラスの人数は20数名程度が良いのでは、と思います。ひとクラスの人数が多いところは減らしたら、と思いますが、その分先生を雇わないといけないので難しい面もあると思います。

古畑教育次長

引き続き、県へ教員の加配や少人数学習について要望していきたいと思います。他に
ご意見ご質問はございますか。

全員

なし。

②小・中学校の端末整備について

古畑教育次長

概要説明 4～7ページ

ご意見ご質問はございますか。

平林村長

すでに予算は確保してありますので、遅れないようにしていただきたいと思います。
これから頑張っていただきたいと思います。

平林副村長

学校ホームページに入って学習するのは良いことだと思いますが、有害サイトに入
てしまわないように、ブロックする機能はあるのでしょうか。

須沢教育長

保護者にも、子どもだけで使用しないように等、説明やお願いをしています。

平林副村長

機器の設定の方法等、具体的に説明やお願いをしてほしいです。いつまでも親の立ち
会いのもとでホームページをみているわけにはいかないとします。

須沢教育長

どうやって有効に使うか、ルールを決めていくことが必要になるとします。

平林副村長

ネットワーク環境のない人をどのようにするのか、教育委員会で検討していただいた

方が良いと思います。

有賀委員

先生方や子どもたちも、家庭における通信トラブルについて考えていく必要があると思います。

須沢教育長

I C Tの機器が揃った後に、先生方が活用していただかないといけませんが、県は8月末までに教員を対象に研修を行い、ある程度のレベルまでもっていくようにしたい、といっています。

有賀委員

しばらくは、I C Tに関する専門の知識がある人が、常時アドバイスできるように、すぐ近くにいてくださると良いと思います。

丸山職務代理

教科によってI C Tの使い方が違うと思いますが、広い専門性を持ち、先生方が教えてほしい時にそばにいて教えていただける方がいる体制をとっていただけるとありがたいです。

平林村長

県との会議でも、先生方に活用する力をつけていただくように、県から講師を1～2年くらい派遣していただけないか、とお願いしていますが、村としても努力はしますので、そのような方がいらっしゃいましたら、ご紹介していただきたいと思います。

須沢教育長

概要説明 8ページ

「高瀬中・松川中の部員数（令和2年6月15日現在）」

池田町教育長と話をする機会がありました。中学校の生徒数が減り、部活動に入る生徒数も減少する傾向にあるなかで、部活動をやりたいということで入ってきた子どもたちのやる気を削がずに、活動できる機会を減らさないように、合同練習や合同チームを作る等、考えていきたいと思っています。

古畑教育次長

ご意見ご質問等ございましたらお出してください。

平林副村長

社会体育を一緒にやるのは良いと思いますが、部活動を町と村と合同でやるのはどうでしょうか。ユニホームをどうするかというような問題もありますし、部活動は部員がいなければ消滅していくのは仕方がないと思います。

須沢教育長

部活動が社会体育になっていく方向ではありますが、急には難しい面があると思います。別紙は「教育家庭新聞」のコピーです。2019年9月現在の「小中学校のエアコン設置状況」が載っておりますが、長野県は「普通教室」は48.7パーセント、「特別教室」は28.0パーセント、「合計」で37.9パーセント、となっています。松川村は小学校、中学校とも、昨年度にエアコンを設置していただき、ありがたく思います。

古畑教育次長

全体を通してご意見ご質問等ありますでしょうか。

全員

なし。

古畑教育次長

いろいろご意見をいただきましてありがとうございました。課題は解決するように努力していきたいと思えます。では、以上で閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

終了 午後4時42分